

## < 様式目次 >

	頁
1. (様式1) 高圧ガスの種類又は圧力変更申請書 -----	7
2. [様式2] 委任状 -----	8
3. [様式3] 高圧ガス容器変更内容明細書 -----	9
4. [様式4] 容器の性能に関する資料 -----	10
5. [様式5] 容器の打刻(刻印)内容の拓本等 -----	11
6. (様式6) 特別充てん許可申請書 -----	12
7. (様式7) 容器検査所登録申請書 -----	13
8. (様式8) 容器検査所登録更新申請書 -----	14
9. [様式9] 検査設備明細書 -----	15 ~ 20
10. (様式10) 検査主任者届書 -----	21
11. (様式11) 容器検査所廃止届 -----	22

### (注)

1. (様式 ) は、規則に定められている様式であることを示す。

なお、様式番号は各規則上の番号と一致するものではありません。

2. [様式 ] は、通達又は福島県において定めた参考書式であることを示す。

高圧ガスの種類又は 圧力変更申請書	× 整理番号			
	× 受理年月日	年 月 日		
	× 措置番号			
所有者氏名				
住 所	〒			
容器の記号及び番号				
容器に充てんする高圧 ガスの種類又は圧力の 変 更 内 容				
連 絡 先	所属		氏名	
	電話	- ( ) -		内線 ( )

平成 年 月 日

代表者 氏名

印

福 島 県 知 事

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 ×印の項は記載しないこと。

## 委 任 状

私は、<sup>1</sup> ( 住所、事業所名、職・氏名 ) <sup>2</sup> ( 職・氏名 ) を代理人と定めて、

下記の権限を委任します。

### 記

#### < 委任内容 >

<sup>1</sup>  
充てんする高圧ガスの種類又は圧力の変更の申請に関する一切の件。

充てんすべきガスの種類 \_\_\_\_\_

数 量 \_\_\_\_\_ 本

容器の記号及び番号 \_\_\_\_\_

<sup>2</sup>  
容器検査所の登録及び登録更新等に係る高圧ガス保安法に基づく諸手続に  
関する一切の件。

平成 年 月 日

会 社 名 \_\_\_\_\_

代表者氏名 \_\_\_\_\_ 印

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
2 1 印は、充てんする高圧ガスの種類又は圧力の変更の手続きに関して、他社に委任する例を示す。  
3 2 印は、容器検査所の手続きに関して、事業所の長等へ委任する例を示す。



## 容器の性能に関する資料

外観検査年月日 : 平成 年 月 日

検査実施者氏名

印

容器の記号及び番号		耐圧試験 圧 力 M P a	外 観 検 査 成 績			最 新 の 再 検 査	
記号	番号		外 部	内 部	音 響	年 月	容器検査所の名称

- 備考 1 上記記載資料については、当該容器が新品であって、再検査期日に至らぬ場合には、外観検査成績（内外部・音響検査成績等）を記載し、容器再検査を行った容器については、最新の再検査年月及び検査場所（容器検査所の名称）を記載してください。ただし、外観検査は申請直前の容器の状態を検査した成績とし、その検査実施年月日及び検査実施者の氏名を記載してください。
- 腐食、きず等の認められるものについては、必ず再検査を行い、外観検査成績を含む再検査全般の成績書を添付してください。
- なお、この資料は、容器検査主任者又は保安責任者が認めたものであることを原則とします。
- 2 耐圧試験圧力を変更しようとする場合（例：24.5MPaのものを19.6MPaに変更する場合等）は、変更しようとする圧力（本例では：19.6MPa）で、新たに耐圧試験を行い、その成績書（検査年月日、成績、試験の方法、検査場所（容器検査所の名称）、検査主任者氏名を明記したもの。）を添付してください。
- 3 超低温容器の場合は、上記資料に替えて、申請直前に行った断熱性能試験の成績表を添付してください。
- ただし、新容器であってガスを充てんしたことがない容器の場合は不要です。

## 容器の打刻（刻印）内容の拓本等

[ 拓本貼付欄 ]		
拓本の明細	容器製造業者の名称又は符号	
	充てんすべきガスの種類	
	容器の記号及び番号	
	内 容 積	V
	容 器 の 質 量	W 、 ( T W )
	耐圧試験に合格した年月	
	耐 圧 試 験 圧 力	T P
	最高充てん圧力（圧縮ガスの場合）	F P
	容器再検査実施年月	

備考 1 充てん期間が切れている容器に係る申請に際しては、容器再検査を実施し、その成績表（参考様式 [ 様式 4 ] 容器の性能に関する資料）を添付すること。

特別充てん許可申請書	× 整理番号			
	× 受理年月日		年 月 日	
	× 措置番号			
所有者氏名				
住所		〒		
容器の種類及び数量				
容器の記号及び番号又は型式承認番号				
充てんをする場所				
連絡先	所属		氏名	
	電話	- ( ) -		内線 ( )

平成 年 月 日

代表者 氏名

印

福島県知事

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
2 ×印の項は記載しないこと。

容器検査所登録申請書	× 整理番号		
	× 受理年月日		
	× 審査結果		年 月 日
名 称			
容器検査所所在地	〒		
容器再検査をする容器の種類及び附属品再検査をする附属品の種類			
欠格事由に関する事項	1 高圧ガス保安法第38条第1項の規定により許可を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者		
	2 この法律又はこの法律に基づく命令の規定に違反し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者		
	3 成年被後見人		
	4 法人であって、その業務を行う役員のうち前三号のいずれかに該当する者があるもの		
	5 高圧ガス保安法第53条の規定により登録を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者		
連絡先	所属		氏名
	電話	- ( ) -	内線 ( )

平成 年 月 日

代表者 氏名

印

福 島 県 知 事

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 ×印の項は記載しないこと。  
 3 「欠格事由に関する事項」の右欄には、該当の有無を記入すること。

容器検査所登録更新申請書	× 整理番号		
	× 受理年月日		
	× 審査結果		年 月 日
名 称			
容器検査所所在地	〒		
容器再検査をする容器の種類及び附属品再検査をする附属品の種類			
欠格事由に関する事項	1 高圧ガス保安法第38条第1項の規定により許可を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者		
	2 この法律又はこの法律に基づく命令の規定に違反し、罰金以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から2年を経過しない者		
	3 成年被後見人		
	4 法人であって、その業務を行う役員のうち前三号のいずれかに該当する者があるもの		
	5 高圧ガス保安法第53条の規定により登録を取り消され、取消しの日から2年を経過しない者		
連絡先	所属		氏名
	電話	- ( ) -	内線 ( )

平成 年 月 日

代表者 氏名

印

福 島 県 知 事

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 ×印の項は記載しないこと。  
 3 「欠格事由に関する事項」の右欄には、該当の有無を記入すること。

## 検査設備明細書

( 検査設備明細書に記載する項目等を示す。 )

- 1 容器再検査をする容器の種類  
( 実施する容器に 印を付け、内容積及びガスの種類を記載すること。 )

	容器の種類	内容積	ガスの種類
	溶接容器	L 以下・未滿	
	超低温容器	L 以下・未滿	
	一般継目なし容器	L 以下・未滿	
	一般複合容器	L 以下・未滿	
	圧縮天然ガス自動車燃料装置用容器	L 以下・未滿	
	スクーパ <sup>®</sup> 用継目なし容器	L 以下・未滿	
	その他( )	L 以下・未滿	

- 2 附属品再検査をする附属品の種類  
(1) 実施の有無 実施する、実施しない  
(2) 実施する附属品の種類  
容器再検査をする容器に係る附属品 ( 及びその他 \_\_\_\_\_ )

- 3 容器再検査の工程  
別添 \_\_\_\_\_ のとおり

- 4 事業所平面図 ( 付近の状況も含めて記載のこと )  
別添 \_\_\_\_\_ 図 のとおり

- 5 容器再検査設備の配置図  
別添 \_\_\_\_\_ 図 のとおり

- 6 容器再検査設備の明細

[ A : 1 の 、 、 ( 又は ) 以外の容器再検査設備の基準 ]

- (1) 容器の錆落としのための設備、洗浄及び乾燥のための設備  
(1) - 1 錆落としのための設備 ( 前回登録時と変更 あり・なし )

名称及び型式	能力	実施方法	製造者	仕様等
	本/H			別添_のとお

## (1) - 2 洗浄のための設備

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	能力	実施方法	製造者	仕様等
	本/H			別添__のとおり

## (1) - 3 乾燥のための設備

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	能力	実施方法	製造者	仕様等
	本/H			別添__のとおり

## (1) - 4 ねじ部を洗浄するための器具

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	数	実施方法	仕様等
	本		別添__のとおり

## (2) 容器の傷、腐食等の寸法を測定するための設備

(前回登録時と変更 あり・なし)

設備名	数	規格等	仕様等
アイスケール ソキス ウデプスゲージ エ超音波厚さ計	本 個 個 個	日本工業規格B7516 日本工業規格B7507 日本工業規格B7518	別添__のとおり

## (3) 内部照明のための設備

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	製造者	仕様等
		別添______のとおり

## (4) 耐圧試験のための測定設備

## (4) - 1 圧力計

(前回登録時と変更 あり・なし)

膨張測定試験を行う場合に限る。

名称及び型式	最高目盛	日本工業規格	数量	製造者	仕様等
		B7505			別添__のとおり

## (4) - 2 膨張計

(前回登録時と変更 あり・なし)

膨張測定試験を行う場合に限る。

名称及び型式	最小目盛	数量	製造者	仕様等
				別添__のとおり

## (5) 残ガス回収設備

## (5) - 1 液化石油ガス容器の場合

残ガスの回収方法

--

容器転倒台

(前回登録時と変更 あり・なし)

\_\_\_\_\_連式 × \_\_\_\_\_台、 別添\_\_\_\_\_のとおり

圧縮機又は液送用ポンプ

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	能力	製造者	県許可月日・番号	仕様等
	m <sup>3</sup> /H			別添__のとおり

専用貯槽

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	能力	数量	製造者	仕様等
	L			別添__のとおり

残ガス排出管又は残ガス燃焼装置

(前回登録時と変更 あり・なし)

別添\_\_\_\_\_のとおり

油分離槽(排水溜槽)

(前回登録時と変更 あり・なし)

別添\_\_\_\_\_図のとおり

(5) - 2 液化石油ガス以外の可燃性ガスの容器の場合  
残ガスの回収方法

--

容器転倒台

(前回登録時と変更 あり・なし)

\_\_\_\_\_連式 × \_\_\_\_\_台、 別添\_\_\_\_\_のとおり

圧縮機又は液送用ポンプ

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	能力	製造者	県許可月日・番号	仕様等
	m <sup>3</sup> /H			別添__のとおり

専用貯槽

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	能力	数量	製造者	仕様等
	L			別添__のとおり

残ガス排出管又は残ガス燃焼装置

(前回登録時と変更 あり・なし)

別添\_\_\_\_\_のとおり

(5) - 3 毒性ガスの容器の場合  
残ガスの回収方法

--

容器転倒台 (前回登録時と変更 あり・なし)

\_\_\_\_\_連式 × \_\_\_\_\_台、 別添\_\_\_\_\_のとおり

圧縮機又は液送用ポンプ (前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	能力	製造者	県許可月日・番号	仕様等
	m <sup>3</sup> /H			別添__のとおり

専用貯槽 (前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	能力	数量	製造者	仕様等
	L			別添__のとおり

除害設備 (前回登録時と変更 あり・なし)

別添\_\_\_\_\_のとおり

除害剤

除害剤の種類_____、数量 _____ kg
-------------------------

保護具 (前回登録時と変更 あり・なし)

別添\_\_\_\_\_のとおり

残ガス排出管又は残ガス燃焼装置 (前回登録時と変更 あり・なし)

別添\_\_\_\_\_のとおり

塗装の厚さを測定するための設備 (前回登録時と変更 あり・なし)

液化石油ガスを充てんする容器に限る。  
膜圧計 別添\_\_\_\_\_のとおり

[ B : 超低温容器 ( 1 の ) の容器再検査設備の基準 ]

(1) 気密試験のための測定設備

(1) - 1 圧力計

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	最高目盛	日本工業規格	数量	製造者	仕様等
		B7505			別添__のとおり

(2) 断熱性能試験のための設備

(2) - 1 重さ計

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	最大目盛	最小目盛	数量	製造者	仕様等
					別添__のとおり

## (2) - 2 流量計

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	製造者	仕様等
		別添_____のとおり

## [ C : 圧縮天然ガス自動車燃料装置用容器 ( 1 の ) 等の容器再検査設備の基準 ]

## (1) 容器の表面を清じょうにするための設備

## (1) - 1 塵等の除去のための設備又は洗浄液噴霧装置 (前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	能力	実施方法	製造者	仕様等
	本/H			別添__のとおり

## (1) - 2 さび、塗膜等を除去するための設備

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	能力	実施方法	製造者	仕様等
	本/H			別添__のとおり

## (2) 容器の傷、腐食等の寸法を測定するための設備

(前回登録時と変更 あり・なし)

設備名	数	規格等	仕様等
アイスケール ノギス ウデプスゲージ エ 拡大鏡	本 個 個 個	日本工業規格B7516 日本工業規格B7507 日本工業規格B7518	別添__のとおり

## (3) 外部照明検査のための設備

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	製造者	仕様等
		仕様等は別添_____とおり

## (4) 漏えい試験のための測定設備

## (4) - 1 ガス検知器等

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	最大目盛	最小目盛	数量	製造者	仕様等
					別添__のとおり

## (4) - 2 圧力計

(前回登録時と変更 あり・なし)

名称及び型式	最高目盛	日本工業規格	数量	製造者	仕様等
		B7505			別添__のとおり

## 7 容器再検査合否判定基準

別添\_\_\_\_\_のとおり

## 8 附属品再検査工程

別添\_\_\_\_\_のとおり

9 附属品再検査設備の明細

[ A : 一般附属品を再検査する設備の基準 ]

(1) 気密試験のための設備

(1) - 1 試験圧力供給設備  
( 圧縮機、畜圧器等 )

( 前回登録時と変更 あり・なし )

名称及び型式	能力	製造者	県許可月日・番号	仕様等
				別添__のとおり

(1) - 2 圧力計

( 前回登録時と変更 あり・なし )

名称及び型式	最高目盛	日本工業規格	数量	製造者	仕様等
		B7505			別添__のとおり

(1) - 3 その他の設備

( 前回登録時と変更 あり・なし )

--

(2) 性能試験のための設備

( 前回登録時と変更 あり・なし )

--

[ B : 圧縮天然ガス自動車燃料装置用附属品等を再検査する設備の基準 ]

(1) 漏えい試験のための測定設備

(1) - 1 ガス検知器等

( 前回登録時と変更 あり・なし )

名称及び型式	最大目盛	最小目盛	数量	製造者	仕様等
					別添__のとおり

(1) - 2 圧力計

( 前回登録時と変更 あり・なし )

名称及び型式	最高目盛	日本工業規格	数量	製造者	仕様等
		B7505			別添__のとおり

10 附属品再検査合否判定基準

別添\_\_\_\_\_のとおり

11 容器検査所登録マーク(刻印)

別添\_\_\_\_\_図のとおり

検査主任者届書		× 整理番号	
		× 受理年月日	年 月 日
名称			
容器検査所所在地		〒	
選任	製造保安責任者免状の種類		
	検査主任者の氏名		
解任	製造保安責任者免状の種類		
	検査主任者の氏名		
選任・解任年月日		平成 年 月 日	
選任・解任の理由			

平成 年 月 日

代表者 氏名

印

福 島 県 知 事

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 2 ×印の項は記入しないこと。
  - 3 製造保安責任者免状の種類は、製造保安責任者免状の交付を受けている者のみ記載すること。
  - 4 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。

容器検査所廃止届書	× 整理番号	
	× 受理年月日	年 月 日
名 称		
容器検査所所在地	〒	
業務廃止年月日	平成 年 月 日	
業務廃止の理由		

平成 年 月 日

代表者 氏名

印

福 島 県 知 事

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。  
2 ×印の項は記入しないこと。